

平成22年度事業報告書

1. トップメッセージ

ご挨拶

理事長 廣江 研

3月11日の大震災で亡くなられたみなさまのご冥福をお祈りするとともに、被災されたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

こうほうえんにおいても、地震当日の東京都内における混乱およびその後の計画停電による通勤不能や保育園における乳児用の水の確保など東京の事業所が直接的な地震の影響を受けました。また、震災直後より、東北の被災地に対して、義援金送付のみならず、物資輸送並びに人財派遣を行ってきました。完全復旧にはまだまだ時間がかかることが予想されますが、関係各位と協力の上引き続き支援を行って参ります。

今年度は、新たな中期計画のもとに、地域に根ざした事業を積極的に推進して参りました。住み慣れた地域で暮らし続けるための仕組みである地域包括ケアに向けた取組みとして、小規模多機能施設に併設したサービス付き高齢者向け賃貸住宅「ビスターレわたり」「ビスターレごせんごく」をオープンさせました。ビスターレとはネパール語で「ゆっくり」という意味で、ご利用者にゆっくりとした時間を過ごして頂く願いを込めて名付けました。また、米子市のショッピングセンター内にリハビリに特化したデイサービスを開設し、リハビリの充実とともに地域の買い物難民といわれる方へサポートする試みをスタートさせました。同時期になんぶ地域において認知症型デイサービスを、住宅を改装して移転しました。住宅地内の落ち着いた家庭的な場所でのサービスということで利用者の方からも好評を頂いています。来年度も引き続き、施設という点から地域という面への展開を行って参ります。錦海リハビリテーション病院も、リハビリスタッフが病床数を超えており、地域のリハビリテーションを牽引すべく365日体制でがんばっています。保育においてもこうほうえんの保育とはいったい何かということから議論を重ね、少しずつ形が見えてきました。特にキッズタウン西大井では、園児によるマーチングバンドを結成し、地域のイベントに参加するなど、地域に開かれた、地域に愛される、地域に信頼される活動を行っています。

法人の組織強化として東京事業本部を整備し、今後も、設備整備が足りないとされている東京都内において、地域のニーズを踏まえた事業展開を行って参りたいと思います。また、ライフワークバランスの一環として、有給取得率の向上に努めるとともに、久しく行っていなかった職員旅行を復活させました。職員の和は、職場の重要な要素であり、仕事に対する意欲向上のためにも引き続き行って参りたいと思います。

大震災後より、原発の問題や電力不足など日本全体の危機が叫ばれています。すべてが今までのままにはいかない中、医療・介護・保育分野においてもいっそうの工夫が求められています。私どもこうほうえんにおきましても、新しい価値を創造しながら今後とも努力して参ります。本年も、引き続き、ご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

2. 平成 22 年度トピックス

第 2 次中期計画初年度としての計画の方向性の確認と法人基盤の強化策の推進
東京エリアでの事業展開

・東十条キッズタウン（東京都北区）の開設

事業内容 保育所 90 名 児童デイサービス 10 名

竣工式 平成 23 年 3 月 29 日 事業開始 平成 23 年 4 月

・江東区新砂の指定管理事業への準備

事業内容 保育所 119 名 グループホーム 9 名

小規模多機能型居宅介護 登録 25 名 通所 15 名 宿泊 5 名

指定書授与式日 平成 22 年 12 月 27 日 事業開始 平成 24 年 4 月

・東京事業本部長として青柳親房（元厚生労働省局長）の就任

地域包括ケアシステムに向けての始動 平成 23 年度診療報酬・介護報酬同時改定への事前対応

・介護施設と併設された良質な高齢者住宅の提案

国の介護基盤緊急整備等臨時特別交付金を活用した小規模多機能型居宅介護事業の募集があり、10 室の良質な高齢者住宅を併設する計画で、境港市及び米子市で選定された。

事業内容（境港市、米子市とも同内容）

小規模多機能型居宅介護 登録 25 名 通所 15 名 宿泊 7 名

高齢者専用賃貸住宅 10 室

事業所名称 境港市 小規模多機能型居宅介護 デイハウスわたり

高齢者専用賃貸住宅 ビスターレわたり

米子市 小規模多機能型居宅介護 デイハウスごせんごく

高齢者専用賃貸住宅 ビスターレごせんごく

・24 時間対応定期巡回・随時訪問介護事業への参画準備

平成 23 年度モデル事業実施地域として県内で境港市と米子市が選定される。

境港市は委託事業所を公募予定。当法人も申請予定。

米子市は委託事業所として 4 事業所が申請。平成 23 年度に選定。

・地域リハビリテーションの推進

リハビリに特化したデイサービス「暖だん倶楽部」の開設

定員 10 名で場所は米子市のショッピングセンター「ホープタウン」内。

・地域包括事業所の活動強化と支援

境港市南、米子市住吉・加茂、米子市尚徳の各事業所の活動

地域貢献活動の拡充

・「介護の日」等介護事業の魅力を伝える活動への積極的参加 詳細後述

・利用者負担軽減制度事業 詳細後述

・認知症サポーター養成活動 詳細後述

教育研修人財部の活動

働きがいのある職場環境作りへの取り組み

・処遇改善交付金への対応

・職員旅行の復活

・心の健康づくりの拡充

第15回 こうほうえん研究発表会の発信

発表演題 146題 参加者 520名

・全国への発信 他法人からの発表及び参加者の受入

ふれあい発表として 7題 参加者 50名

・「遠藤泰治賞」の創設

3. 当該年度実施事業

(1) 法人の運営

理事会、評議員会の開催

区分	開催月日		区分	開催月日
理事会	4月14日(月)	12月1日(水)	評議員会	4月14日(月)
	5月27日(木)	2月1日(火)		5月27日(木)
	7月30日(金)	3月25日(金)		3月25日(金)
	9月30日(金)			

拡大エリア代表者、エリア代表者会議の開催

・経営会議 (毎月)

・エリア代表者会議 (5月、6月、8月、9月、11月、12月、2月、3月)

・拡大エリア代表者会議 (4月、7月、10月、1月)

各種委員会、プロジェクトの開催実績と主な成果

・省エネ省資源委員会(毎月) ・ISO統括委員会(毎月) ・リハビリ統括委員会(毎月)

・コンピューター委員会(毎月) ・生活介護支援委員会(毎月) ・エルダー会(毎月)

・リスクマネジメント委員会(毎月) ・人財検討会議(随時) ・在宅会議(毎月)

・保育5園会議(毎月) ・ステップアップ委員会(在宅サービス種別毎に毎月から3ヵ月)

・心の健康作り委員会(毎月) ・ふれあいの橋の会(毎月)

・福祉サービス苦情解決第三者委員会(年3回)

(2) 法人の教育研修実施状況

平成22年度教育研修計画と実績

内部研修(認知症、看取り、ユニットケア、コミュニケーション、国家試験対策、排泄・固定チーム、人事考課、介護技術、リスクマネージメント、第三者評価等参加者)計3,976名

月例研修(リスク・苦情、感染症食中毒、法令遵守倫理プライバシー、防災、形容管理褥瘡、人権、研究、地域包括、次年度方針など)計1,552名

こうほうえん内 年間教育計画に基づく参加者 計5,528名

外部研究発表・論文発表実績

・国内外部研修及び研究発表

発表数 38題 66研修 参加人数 743人 延べ人数 1,002人

・海外研修

研修訪問先：デンマーク・アメリカ・オランダ・上海 参加人数 19人 延べ日数 140日
ヘルパー研修実績

地域	訓練科数	定員	入校者	修了者	就職者	法人就職者
西部地区	4 訓練	70	59	57	41	15
いなば地区	4 訓練	80	71	70	32	6

共同研究事業

- ・慶応大学との「気づきの誘発」事業（経済産業省委託事業）
- ・関東労災病院との「介護現場における腰痛対策」事業（厚生労働省委託事業）

(3) 人財状況

平成 22 年度採用実績

・新規採用者

職種	介護職員	PT,OT,ST	保育士	合計
鳥取県	21 名	6 名	1 名	28 名
東京都	5 名		12 名	17 名
合計	26 名	6 名	13 名	45 名

・中途採用者

	介護・看護	PT,OT,ST	保育士	その他	合計
鳥取県西部	83 名	2 名	2 名	13 名	100 名
鳥取県東部	12 名	1 名		3 名	16 名
東京エリア	35 名		17 名	2 名	54 名
合計	130 名	3 名	19 名	18 名	170 名

職員状況（平成 23 年 3 月 31 日現在）

1,711 名

職群別人員

経営職（年俸制）	管理・指導職	総合職	一般職	非正規職員
45 名	116 名	778 名	295 名	477 名

退職者数

さかいエリア	よなごエリア	なんぶエリア	いなばエリア	うきま・西大井	錦海リ八病院	合計
34 名	29 名	17 名	13 名	32 名	3 名	154 名

人財の受入

・官庁等からの受入

福元 裕也 （所属 経済産業省 経済産業政策局 産業構造課）

・他法人からの受入

高岡 士郎 （所属 社会福祉法人 成光苑）

田宮 真人 （所属 社会福祉法人 長岡福社会）

田中 理江子 （所属 社会福祉法人 伯医会）

外部表彰受賞状況

○さかいエリア

- ・鳥取県危険物保安協会連合会・・・保安体制の確立（危険物安全管理・災害防止）功労表彰
- ・(社)鳥取県高齢者障害者雇用促進協会...優良勤労障がい者表彰
- ・境港市社会福祉協議会（社会福祉施設・団体(職員)功労者表彰）

○よなごエリア

- ・介護の日オールジャパンコンテスト（看取りの部・優秀賞）

○なんぶエリア

- ・鳥取県高齢者障害者雇用促進協会会長表彰 ・日本認知症ケア学会石崎賞

(4) 法人事業概要

・第1種社会福祉事業

(施設種別)	事業所数	定員・人	(施設種別)	事業所数	定員・人
特別養護老人ホーム	7	527	軽費老人ホーム	5	203

・第2種社会福祉事業

(施設種別)	事業所数	定員・人	(施設種別)	事業所数	定員・人
老人短期入所事業	7	93	生活支援ハウス	4	80
老人デイサービス事業	12	276	【認知症対応型】	5	60
小規模多機能型居宅介護事業	4	100	グループホーム	8	126
無料低額診療事業	1	48	老人保健施設	3	230
老人居宅介護等事業	4		障害福祉サービス事業	5	
保育所（夜間含む）	5	425			

・公益事業

(施設種別)	事業所数	(施設名)	事業所数	定員・人
指定老人訪問看護事業	3	訪問入浴介護事業	1	
福祉用具貸与事業	1	福祉用具販売事業	1	
指定居宅介護支援事業	6	高齢者向け優良賃貸住宅	1	62
地域包括支援センター受託事業	3	特定施設入居者生活介護事業	6	165
短期入所療養介護事業	3	通所リハビリテーション事業	5	194

・収益事業

ヘルスケアフーズ	給食調理業務受託事業	給食用食品製造・販売事業	仕出し、弁当配食事業
	レストラン事業		

(5) サービス提供実績

年間看取り件数

入居者 9,068 名中 合計 138 名

(内訳：施設での看取り 117 名 病院 20 名 自宅 1 名)

(6) 地域貢献

実習受け入れ実績（延人数）

さかいエリア	よなごエリア	なんぶエリア	いなばエリア	うきまエリア	西大井エリア	錦海リハ病院	合計
1,117	1,579	1,547	527	5	33	2,006	6,811

ボランティア受け入れ実績（延人数）

さかいエリア	よなごエリア	なんぶエリア	いなばエリア	うきまエリア	西大井エリア	錦海リハ病院	合計
4,358	1,368	1,202	1,275	31	130	20	8,384

見学受け入れ実績

法人本部	さかいエリア	よなごエリア	なんぶエリア	
245	663	1,000	118	
いなばエリア	うきまエリア	西大井エリア	錦海リハ病院	合計
92	40	493	21	2,672

「介護の日」等のイベント

○よなご・なんぶエリア

- ・介護の日（11月11日） 実施場所 ホープタウン 参加者 3000名余り
- ・イベント（健康チェック、骨密度測定、介護相談コーナー、疑似体験コーナー等）
- ・介護の日（11月11日） 実施場所 東京プリズムホール
 全社協の介護の日イベントとして介護職場の魅力について発信 4名が参加

出前授業の開催

○さかいエリア

- ・介護の日（11月11日） 実施場所 ナマステホール
- ・イベント（講演・体験・測定・介護(福祉)機器展示）での地域発信

○いなばエリア

- ・介護の日（11月11日） 実施場所 中電ふれあいホール
- ・イベント（作品展示、介護相談、認知症サポーター養成講座など）

○うきまエリア

- ・介護の日をはさんで数週間で実施
- ・イベント（小学校での介護体験教室の開催等）

○にしおおいエリア

- ・11月後半に数日かけて実施
- ・イベント（小学校での介護体験教室の開催等）
- ・町民運動会で園児の鼓笛隊が参加。

○錦海リハビリテーション病院

- ・看護の日（5月12日） 実施場所 病院内 参加者 67名
- ・イベント（骨塩定量、血圧の測定と生活指導、AEDの設置と説明、医療、介護相談、介護用品の展示と説明）

利用者負担減免実績

ア) 介護保険にかかる低所得者への減免

		減免額	補助金額	実質減免額合計
特別養護老人ホーム	6事業所	23,159,297円	9,760,000円	13,399,297円
在宅サービス	17事業所	1,506,280円	191,000円	1,315,280円

小計	23事業所	24,665,577円	9,951,000円	14,714,577円
----	-------	-------------	------------	-------------

イ) 高齢者向け優良賃貸住宅の低所得者への減免

減免額	補助金額	減免額合計
46,358,360円	43,365,800円	2,992,560円

ウ) 無料低額診療による低所得者への減免(介護老人保健施設、リハビリテーション病院)

	老健 さかい	老健 なんぶ	老健 いなば	錦海リハ病院	減免額合計
減免額	1,844,392円	2,863,778円	4,238,392円	3,195,838円	12,142,226円

エ) 特定施設人員基準に関する上乗せ介護費の減免

減免額	補助金額	減免額合計
93,600,000円	0円	93,600,000円

オ) 合計

減免額	補助金額	減免額合計
176,766,163円	53,316,800円	123,449,363円

認知症サポーター養成活動

	さかいエリア	よなごエリア	なんぶエリア	いなばエリア	合計
活動回数	14	19	5	9	46
投入人数	73	107	50	21	251
サポーター養成数	437	442	325	544	1,746

第三者評価受審と報告会実施状況

○第3者評価

受審 1月14・18日 うきま特養 (報告会は次年度)

受審前の説明研修 6月2日 よなごケアハウス なんぶケアハウス 参加者31名

受審 6月21日~26日 よなごケアハウス なんぶケアハウス

○受審報告会 3月16日 参加者92名

メイアイヘルプユ-理事長 新津ふみ子氏をお迎えし、受審結果と改善の取り組み内容について受審先が報告した。入居者、地域の方からの発言も多く、現状とご利用者が望まれる暮らし方を考える場にもなった。

介護サービス公表制度による調査受審

○地域密着型サービスの受審状況

- ・評価機関名 特定非営利法人 福祉経営ネットワーク
- ・受審事業所(グループホーム)

受審事業所	評価確定日	受審事業所	評価確定日	受審事業所	評価確定日
かわさき	2月28日	かみごとう	2月28日	よねはら	2月28日
かわさき	3月26日	あがりみち	2月10日	せいどう	3月23日
ひので	9月25日	はまさか	3月24日		

・受審事業所(小規模多機能型居宅介護事業所)

くずも	1月31日	あがりみち	2月10日	じゅんぷう	2月28日
-----	-------	-------	-------	-------	-------